

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年2月2日(2017.2.2)

【公開番号】特開2015-122694(P2015-122694A)

【公開日】平成27年7月2日(2015.7.2)

【年通号数】公開・登録公報2015-042

【出願番号】特願2013-266632(P2013-266632)

【国際特許分類】

H 04 L	29/08	(2006.01)
H 04 M	1/00	(2006.01)
H 04 W	28/04	(2009.01)
H 04 W	84/10	(2009.01)
H 04 B	7/005	(2006.01)

【F I】

H 04 L	13/00	3 0 7 Z
H 04 M	1/00	V
H 04 W	28/04	1 1 0
H 04 W	84/10	1 1 0
H 04 B	7/005	

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月15日(2016.12.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

データを取得する情報取得部と、  
外部装置と通信を行う通信部と、  
を含み、  
前記通信部は、

前記データを、複数のパケットにより構成される複数のブロックに分割し、アクノリッジなしリードのプロパティが与えられた第1のキャラクタリストイックで、前記ブロックを送信し、前記外部装置におけるブロックの受信結果を、アクノリッジ付きライトの前記プロパティが与えられた第2のキャラクタリストイックで受信することを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

請求項1において、

前記通信部は、

前記受信結果として、前記ブロックの送信に対するアクノリッジを、前記第2のキャラクタリストイックで受信した場合には、前記外部装置による前記ブロックの受信が成功したと判定することを特徴とする情報処理装置。

【請求項3】

請求項1又は2において、

前記通信部は、

前記受信結果として、送信した前記ブロックに含まれる前記複数のパケットのうちのいずれかのパケットを示すシーケンス番号を、前記第2のキャラクタリストイックで受信し

た場合には、前記パケットのうち、前記シーケンス番号に対応するパケットから再送を行うことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 のいずれかにおいて、

前記通信部は、

前記データを送信可能な状態になった場合に、アクノリッジ付きリードの前記プロパティが与えられた第 3 のキャラクタリストイックで、前記データのアップロードデータサイズを前記外部装置へ送信することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 5】

データを取得する情報取得部と、

外部装置と通信を行う通信部と、

を含み、

前記通信部は、

前記データを、複数のパケットにより構成される複数のブロックに分割し、アクノリッジなしライトのプロパティが与えられた第 1 のキャラクタリストイックで、前記ブロックを受信し、前記ブロックの受信結果を、アクノリッジ付きリードの前記プロパティが与えられた第 2 のキャラクタリストイックで送信することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 6】

請求項 5 において、

前記通信部は、

送信された前記ブロックに含まれる前記複数のパケットのうち、受信に失敗したパケットに対応するシーケンス番号を、前記受信結果として、前記第 2 のキャラクタリストイックで送信することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 7】

請求項 5 又は 6 において、

前記通信部は、

前記受信結果として、受信した前記ブロックに含まれる前記複数のパケットのうちのいずれかのパケットを示すシーケンス番号を、前記第 2 のキャラクタリストイックで送信した場合には、前記シーケンス番号に対応するパケットから前記複数のパケットを再度受信することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 7 のいずれかにおいて、

前記通信部は、

アクノリッジ付きライトの前記プロパティが与えられた第 4 のキャラクタリストイックで、通信速度変更指示を受信し、受信した前記通信速度変更指示に基づいて通信速度を変更し、アクノリッジ付きリードの前記プロパティが与えられた第 5 のキャラクタリストイックで、通信速度変更完了通知を送信することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 8 のいずれかにおいて、

前記データは、

脈拍数、歩数、消費カロリー、摂取カロリー、精神ストレス情報及び睡眠情報のうちの少なくとも 1 つの生体情報を含むことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 10】

データを取得し、

前記データを、複数のパケットにより構成される複数のブロックに分割し、

アクノリッジなしリードのプロパティが与えられた第 1 のキャラクタリストイックで、前記ブロックを外部装置へ送信し、

前記外部装置におけるブロックの受信結果を、アクノリッジ付きライトの前記プロパティが与えられた第 2 のキャラクタリストイックで受信することを特徴とする通信方法。

【請求項 11】

データを取得し、

前記データを、複数のパケットにより構成される複数のブロックに分割し、

アクノリッジなしライトのプロパティが与えられた第1のキャラクタリストイックで、前記ブロックを外部装置から受信し、

前記ブロックの受信結果を、アクノリッジ付きリードの前記プロパティが与えられた第2のキャラクタリストイックで前記外部装置へ送信することを特徴とする通信方法。

【請求項12】

データを取得する第1の情報処理装置と、

前記第1の情報処理装置と通信を行う第2の情報処理装置と、

を含み、

前記第1の情報処理装置は、

前記データを、複数のパケットにより構成される複数のブロックに分割し、アクノリッジなしリードのプロパティが与えられた第1のキャラクタリストイックで、前記第2の情報処理装置へ前記ブロックを送信し、

前記第2の情報処理装置は、

前記第1のキャラクタリストイックで前記ブロックを受信し、前記ブロックの受信結果を、アクノリッジ付きライトの前記プロパティが与えられた第2のキャラクタリストイックで前記第1の情報処理装置へ送信し、

前記第1の情報処理装置は、

前記第2のキャラクタリストイックで前記受信結果を受信することを特徴とする通信システム。

【請求項13】

データを取得する第1の情報処理装置と、

前記第1の情報処理装置と通信を行う第2の情報処理装置と、

を含み、

前記第1の情報処理装置は、

前記データを、複数のパケットにより構成される複数のブロックに分割し、アクノリッジなしライトのプロパティが与えられた第1のキャラクタリストイックで、前記第2の情報処理装置へ前記ブロックを送信し、

前記第2の情報処理装置は、

前記第1のキャラクタリストイックで前記ブロックを受信し、前記ブロックの受信結果を、アクノリッジ付きリードの前記プロパティが与えられた第2のキャラクタリストイックで前記第1の情報処理装置へ送信し、

前記第1の情報処理装置は、

前記第2のキャラクタリストイックで前記受信結果を受信することを特徴とする通信システム。